

12月27日(木)



「サッカー日本代表を目指す」と力強い抱負

《市長応接室》

清水エスパルス所属の滝裕太選手（三島市出身）が来庁しました。滝選手は、U-19 日本代表として、AFC U-19 選手権のイラン戦でゴールを決めるなど将来を嘱望されています。「日の丸を背負って戦う経験が出来てとても良かった。A 代表を目指します」と力強く語りました。

12月21日(金)



環境大臣表彰受賞の報告

《市長応接室》

三島市ストップ温暖化推進協議会の皆さんが、地球温暖化防止活動環境大臣表彰（環境教育活動部門）の受賞報告をしました。同会は9年間にわたり出前講座やイベントなどを開催し、総計23,761人に対して行われた環境教育活動が評価されました。

1月7日(月)



今年の五穀豊穡を願う

《三嶋大社》

県無形民俗文化財に指定されている「お田打ち神事」が奉納され、多くの参拝客が見守る中、五穀豊穡、天下泰平を祈願しました。種まきをはじめとする稲作の過程が狂言形式で再現され、牛役の男の子が「モー」と声を上げる場面では、大きな拍手が起きました。

市公式 Facebook ページでお届けしている記事から、話題のものを掲載しています。



1月6日(日)



防火・防災の誓いを新たに

《市役所・三島大通り商店街》

平成31年三島市消防出初式が開催され、富士山南東消防本部職員や地域の消防団員らが防火・防災の誓いを新たにしました。消防功労者の表彰や、部隊・車両検閲を行ったのち、本町大通りで緊急車両や鼓吹隊によるパレードも実施されました。

1月12日(土)



～ひとを育む～想いは変わらず
 ≪みしま未来研究所(中央町)≫

旧中央幼稚園をリノベーションし、みしま未来研究所がオープンしました。30年後の地域の未来を担う人材育成を目指し、人が集うための機能を有した施設として、テープカットには地域の人々が多数駆けつけ、門戸の開かれた旧幼稚園をしのぶように見つめていました。

1月7日(月)



無病息災を祈念
 ≪伊豆国分寺≫

伊豆国分寺境内にて、三島ゆうすい会による「七草粥のつどい」が行われました。わらべ唄にあわせて七草を叩いた後、無病息災を祈念し、七草粥が振る舞われました。参加者からは「伝統と歴史を後世に伝えていきたい」と気持ちを新たにしました。

1月17日(木)



スポーツのチカラで^{けんこう}健康な人生を
 ≪市民文化会館≫

元オリンピック金メダリストで、スポーツ庁長官の鈴木大地さんによる「みしま健康大学講座」を開講しました。「運動は心身の健康のみならず、地域活性化にもつながるので、普段の生活でも体を動かし健康な生活を送りましょう」と呼びかけました。

1月13日(日)



全5区間21kmを^{たすき}襷でつなぐ
 ≪市民体育館ほか≫

特別ゲストとして増田明美さんをむかえ「第50回三島成人式記念駅伝大会」が開催され、67チームが参加しました。開会式では新成人の代表2人から感謝と激励のあいさつがあり、市民体育館をスタート・ゴールに全長21kmのコースを5人の襷でつなぎました。

学校教育に関わる出来事や情報については、教育委員会 Facebook ページでも掲載しています。

